

公益社団法人日本地震学会 2013 年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成 25 年 5 月 21 日（火）19 時 00 分～20 時 10 分
2. 開催場所 幕張メッセ国際会議場 302 室
3. 総社員数 140 名
4. 出席社員数 出席代議員総数 99 名（定足数 71 名）
内通常代議員 83 名
役員代議員 16 名
出席代議員数（本人出席） 59 名
出席代議員数（委任状出席） 40 名
5. 議長 通常代議員 岩田 知孝
6. 出席役員
会長 加藤 照之
理事 井出 哲
理事 岡元 太郎
理事 香川 敬生
理事 加藤 尚之
理事 小泉 尚嗣
理事 関口 涉次
理事 武田 哲也
理事 田所 敬一
理事 西澤 あずさ
理事 堀川 晴央
理事 松原 誠
理事 モリ ジェームズ ジロウ
理事 八木 勇治
監事 川崎 一朗
監事 平原 和朗
監事 鈴木 善和
6. 議事録作成者 事務局 中西 のぶ江
7. 決議事項
第 1 号議案：平成 24 年度事業報告書承認の件
第 2 号議案：平成 24 年度収支決算報告書承認の件
第 3 号議案：外部監事選任の件
第 4 号議案：名誉会員承認の件
8. 報告事項
1. 平成 25 年度事業計画の件
2. 平成 25 年度収支予算の件
3. その他
9. 議事の経過の要領及びその結果
岡元常務理事から、定足数を充たす社員の出席が認められたので、定款第 32 条により公益社団法人日本地震学会 2013 年度定時社員総会を開催

する旨の宣言があり、その後、加藤会長より挨拶があった。挨拶の中で新しい事務局体制について紹介があった。引き続き議長に岩田知孝氏を選出した。議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるにあたり、加藤照之会長、西澤あずさ副会長の2名を議事録署名人に選任したい旨を語り、満場一致でこれを可決した。続いて、次の議案について逐次審議を行った。

- 第1号議案 平成24年度事業報告書承認の件
議長の指名により、岡元常務理事から平成24年度の事業報告書について、配布資料に基づき説明が行われた。また事業活動の内、広報活動について、田所理事より別紙資料による補足説明があった。これに対して特に質疑応答なく、議長は議案を語り、全会一致で本議案を承認した。
- 第2号議案 平成24年度収支決算報告書承認の件
議長の指名により、加藤会計担当理事から平成24年度の収支決算報告書について、配布資料に基づき説明が行われた。これに対して、特に質疑応答なく、議長は議案を語り、全会一致で本議案を承認した。
- 第3号議案 外部監事選任の件
議長の指名により、岡元常務理事から、外部監事の選任について配布資料に基づき監事候補者の経歴や学会活動の前歴等の説明が行われた。これに対して、外部監事の任期について質問があり、毎年の定時社員総会で選任を行う旨が説明された後、議長は議案を語り、引き続き鈴木善和氏の外部監事選任を、全会一致で承認した。
- 第4号議案 名誉会員承認の件
議長の指名により、岡元常務理事から中村吉雄氏を名誉会員に推挙する件について、配布資料に基づき説明が行われた。これに対して特に質疑応答なく、議長は議案を語り、全会一致で承認した。
- 報告事項 1. 平成25年度事業計画の件
平成24年度第10回（平成25年3月19日開催）理事会で承認された平成25年度事業計画について、岡元常務理事から配布資料に基づき説明が行われた。説明後、次の質疑応答等があった。
・原子力規制庁の専門家会議に参加する専門家の昨年度の推薦の過程および今後の対応について質問があり、加藤会長が昨年の経緯説明を行ったうえで、今後同様の依頼があった場合についても状況に応じて代議員の意見を伺い推薦を行うこととするとの回答があった。
・「地震学者の行動規範」を分かりやすく学会ホームページに掲載した方が良いとの意見を受け、岡元常務理事から対応するとの回答があった。
・代議員から説明要請があった平成25年度途中からのE P Sの刊行体制の変更について、堀川欧文誌担当理事より東北地方太平洋沖地震の特集の編集に携わった会員の尽力に謝意がのべられた後、報告資料に記載されている事項の他、科学研究費の採択、分担金の継続、出版社の変更、I F 値等について報告があった。今後のオープンアクセス化に伴い、より魅力ある雑誌にしていきたい旨が述べられ、総会の場において代議員に協力を求めた。
- 報告事項 2. 平成25年度収支予算書の件
平成24年度第10回（平成25年3月19日開催）理事会で承認された平成25年度収支予算について、加藤会計担当理事から配布資料に基づき

説明が行われた。

報告事項 3. その他

加藤会長より日本地震学会への寄附金の税額控除について説明が行われた。また、平成 25 年度の事業として「関東地震 90 周年記念シンポジウム」、「ジョン・ミルン展」の開催についての案内があり、これら 2 事業および I A S P E I への積極的な参加が呼びかけられた。

引き続き、平成 24 年度に理事会において策定した「行動計画 2012」について、昨年度の意見募集において、公表の仕方などの対応に関する批判に対して説明および謝罪が行われた。総会の場において、改めて学会運営における「行動計画 2012」の位置づけが説明され、今後の事業計画に反映していくことが述べられた。また、今年度の「特別シンポジウム」について応募がなく、理事会で検討中である旨が報告された。

続いて、「行動計画 2012」に記載されている「地震予知検討委員会」の見直しについて、どのように進めて行ったらよいか総会の場において、代議員に意見が求められた。これに関して代議員からは、現在行われている地震予知に関する研究に対する配慮を求める意見や、代議員メーリングリストを活用しもっと活発な議論を求める意見などが出された。加藤会長は、今後も代議員や会員からの意見を考慮しながら「行動計画 2012」に基づく学会運営を行うことを表明した。

10. 閉会

以上により本日の議事をすべて終了し、議長は閉会を宣言した。